●大野城市芸術文化振興プラン　令和６年度スケジュール（案）

【資料2】

方向性・テーマ	基本施策	実行プラン	令和６年度の取り組み	スケジュール											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1（情報・知ろう）	(1)芸術文化活動の情報発信体制の充実	①芸術文化活動情報発信の基盤整備	対象に合わせた周知 サイトを絡めた事業の検討	サイト公開準備	関係団体等周知		サイト公開（予定） 周知活動 連携事業の検討				まどかフェスティバルでの連携事業実施予定				
		②芸術文化に関する情報内容の充実	プッシュ型情報発信方法（インスタグラム）の開設			インスタグラムアカウントの作成	インスタグラム開設（予定）※サイト公開に合わせる。								
	(2)芸術文化がもたらす魅力を伝える活動の推進	①芸術文化の魅力を伝える機会の創出	インスタグラムを用いた効果的な情報発信の検討・実施					インスタグラムの活用方補の検討及び実施							
			＜レポーター制度＞ 共同研究及び制度の構築 制度の在り方、座組の検討			レポーター講座の実施・市民レポーター制度の検討(アートマネジメント研究)							制度構築		
2（参加・行こう）	(1)芸術文化に興味を持ち、誰もが体験・鑑賞できる環境づくり	①誰もが体験・鑑賞できる環境づくり	大野城市まちづくり出前講座へのメニュー化 プラン周知	プランの周知 芸術文化を活用した事業例の蓄積											
		②誰もが体験・鑑賞できる機会の創出	WS実施（コミセン等） WSでの取組周知				取組の周知		事前打合せ			体験イベントの実施			
3（育成・養成・育てよう）	(1)芸術文化の創造・継承活動への多面的な支援	①若い世代の芸術文化活動の担い手の育成	文化連盟への協力 （多様なジャンルに触れる機会の創出） 学校・ランドセルクラブへのアプローチ				学校・ランドセルクラブへのアプローチ				文化連盟への相談				
		②芸術文化活動の企画・運営者（団体含む）への支援	サイトの周知 ＜ファシリテーター研修＞ 共同研究及び制度の構築 制度の在り方、座組の検討			ファシリテーター講座の実施・制度の検討(アートマネジメント研究)	サイトの周知（登録案内等）						方向性の検討と制度構築		
	(2)芸術文化を活かす担い手と受け手をつなぐ機能の充実	①芸術文化活動を支える人材の育成	アートマネジメント研究 （ファシリテーター研修・レポーター研修）			契約		研究の実施						研究をもとにした次年度以降の課題の整理	
		②芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実	相談受付	相談対応 （ＦＡＱの蓄積）				相談機能のあり方の検討							
4（連携・融合・つながろう）	(1)団体や芸術分野を超えた交流の促進	①芸術分野がつながる活動の推進	サイトを介した交流会の場の検討					サイトを介した交流の場の検討							
	(2)芸術文化を通じた「社会参加」「交流」の機会を広げる環境づくり	①芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実	取組の可視化、周知				取組の可視化、周知								
		②芸術文化の他分野への活用	連携会議の在り方の検討・実施 分野別のアプローチ方法の検討		連携会議の在り方の検討・実施		分野別のアプローチ方法の検討								
5（資源活かそう活用）	(1)芸術文化に関わる多様な資源を活かす仕組みづくり	①芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築	個人・団体の情報収集	個人・団体の情報収集											
		②地域の特性を活かしたイベントの実施支援	ふるさと館を活用した事業の実施	ふるさと館を活用した事業の実施											
		③芸術文化の活動場所の把握	活動場所の情報収集とサイトへの掲載	活動場所の情報収集とサイトへの掲載											